



現在、自然災害の激甚化・頻発化、人口減少による需要の低迷、少子化による人材不足、さらにはエネルギー、物価高騰が懸念されるなかで、企業にはデジタル技術によるビジネスプロセスの変革、イノベティブなサービスの創生や商品の高付加価値化、生産性向上による経営基盤の強化、人材を惹きつける働き方改革や労働環境の改善、持続可能でレジリエントなビジネスモデルへの変革が求められています。そのような中、今年度、前橋商工会議所では、**“BEYONDコロナ、新しい社会への挑戦～事業者の自己変革と新たな価値の創造、イノベーションへの積極的支援～”**をステートメントとして発信し、これまで活動の軸としてきた「現場主義」「双方向主義」を徹底し、政策提案能力を高め、変化に対応できる強い足腰を鍛えていくとともに、「皆がよいこと、今よりもっとよいこと」を合言葉に、地域の第一線で活動する会員企業の皆様とのコミュニケーションの機会を何より重要視し、課題や変化をタイムリーに察知し、スピード感をもって経営支援やまちづくりなどの事業を展開してまいります。

前橋商工会議所 3つの基本方針

- I. 会員企業の発展に繋がるきめ細かな経営支援
- II. 歴史や文化、地域資源を生かした活力あるまちづくり
- III. 全国の商工会議所と連携した強固な政策提言機能の確立

日本商工会議所の活動方針

日本再生・変革に挑む ～志を高く、新しい時代を切り拓く～

- I. 中小企業のイノベーションの創出・成長支援
中小企業の自己変革力の発揮を最大限押し
- II. 人と企業が輝く地域の創造
各地域の成長ポテンシャルを最大限に引き出すための取組みを推進
- III. 商工会議所機能の強化
515商工会議所・125万会員が成すネットワーク力を最大限に活用した活動を強化



各セクションにおける重点事業 (ステートメント)

経営支援部	金融支援	・事業者の財務基盤、事業継続力の強化につながる各種支援を積極的に行います。
	経営支援	・「経営発達支援計画」にもとづき、事業者の発達段階に応じた伴走型支援を行います。 ・「パートナーシップ構築宣言」への参加を促し、事業者の連携・共存共栄を進めます。 ・SDGsへの取り組みやDXの活用による生産性向上に取り組む事業者を支援します。 ・事業者の事業継続や事業承継と雇用維持への積極的支援を行います。
	人材育成	・産学官金連携や「糸都ビジネスキャンパス」等を通じた人材の育成・定着を図ります。 ・事業者の自己変革とイノベーションの加速による地域経済の再生を推進します。
産業政策部	商業・観光振興	・事業者の新しいマーケットの開拓、イノベティブなサービスの創出など、持続可能でレジリエントなビジネスモデルを推進します。 ・生産性向上のためのDX化、研究開発、海外進出などを積極的に支援します。 ・道の駅「まえばし赤城」の開業を契機とした前橋地域の観光誘客につながる取り組みを進めます。
	工業振興	・人材不足、高齢化問題、原料・燃料価格の高騰等、激しく変化する事業環境において生産性向上や新たな付加価値の創出支援、身の丈にあったデジタル技術の導入(DX化)を推進します。 ・環境アクションプランを策定し、地球温暖化対策への取り組みを推進します。
	まちづくり政策	・Well-beingなまちを実現するために、Green&Relax構想のもと、まちなかの回遊性向上につなげ交流人口の増加を目指します。 ・市民がデジタル化のメリットを享受できる心豊かな暮らしを実現できるよう、前橋市が進める「デジタルグリーンシティ」の取り組みを積極的に支援します。
	イベント推進	・まちなかの賑わいを創出するため、文化や歴史等の地域資源を活用した各種イベントを積極的に開催するとともに情報発信機能を強化し、交流人口の増加を推進します。
総務部	組織運営	・会員企業から信頼・必要とされる商工会議所を目指して、組織ビジョン(2021-2025)を着実に実行するために、社会や経営環境の変化に柔軟に対応できる組織・職場環境づくりを推進します。
	基盤強化	・新たな収益事業を積極的に取り入れ、既存の収益事業を強化します。 ・会員ニーズを把握し、会員増強・退会慰留に努めます。
	デジタル化支援	・事業者に必要な情報を必要な時にお届けできるよう取り組みます。 ・所内のデジタル化を推進し、スムーズな情報共有や業務効率化、働き方改革に取り組みます。